

「思い出の長崎修学旅行！」



子供たちにとって、楽しい学校行事の一つに、修学旅行が挙げられるでしょう。中でも、6年生は、泊を伴う特別なもの。平和と歴史、文化をたっぷり学んだ2日間でした。

嬉しかったのは、子供たちの学びに向かう姿勢。多くをグループワークで行いましたが、じっくりしっかり見聞きし、メモを取りながら活動することができました。また、ホテルの支配人の方からは、“2学期、泊をした学校の中で一番素晴らしい入館の仕方でした”とお褒めの言葉も戴きました。ほんの一部ですが、その修学の一コマを写真で綴ってみましょう。



【10月のお話集会】

さて、10月3日(月)、つまり一昨日の話でした。学校の玄関に掲げてある“次郎物語を書いた、下村湖人先生”の誕生日を祝う会がありました。そこで聞いた、あるお話をしましょう。

湖人先生が、6年生になった息子のサトルさんにこう尋ねられたそうです。

Q. 人間と動物は何だと思うか？

サトルさんは一生懸命考え、ある答えをお父さんである湖人先生に伝えたそうです。その答えを聞いて、お父さんである湖人先生は、とても喜ばれたのだそうです。

「さあ、人間と動物の違い、みなさんならどう考えますか？答えは内緒です。校長室の前に、ボックスを置いています。ぼくはこう思うよ。私はこうだな。そんな考えをぜひボックスの中に入れてください。」と投げかけました。

今、続々と答えが集まっています。子供なりに一生懸命考えた回答を読み、嬉しい気持ちでいっぱいです。そろそろ、サトルさんの考えを校長室前に貼ってみることにします。どんな反応があるかな？楽しみにしておきましょう。

明治維新の立役者である大隈重信侯は、“教育は、答えを教えるのではなく考え方を教えるのだ”と説かれたとか。次は、どんなことを仕掛けようかな？何だかワクワクします。(\*o\*)

実りの秋、各種表彰パート2！

～よく頑張ったね、おめでとう～

☆書き方会

硬筆の部

【地区入選】

- 1年 古田 一芽
- 2年 垣副 ゆり 境 香澄 宮地 幸洸
- 3年 莊山 結愛 4年 崎田 愛莉咲
- 5年 渡瀬 なみ 6年 松尾 美空

【地区特選】

- 4年 垣副 新 宮地 六花
- 5年 槇 ちひろ
- 6年 垣永 心春 田中 美羽



毛筆の部

【地区入選】

- 3年 江下 千咲 境 乃々佳 平山 詩
- 4年 大久保 咲美 5年 古川 颯紀
- 6年 井上 愛結 向井梨花

【地区特選】

- 3年 齋藤 志穂 樋口 穂香
- 4年 八谷 結姫 船津 亨至 西村 一星

【県入選】

- 5年 天本 隼斗
- 6年 西村 優羽



☆読書感想文

【地区優秀作品】

- 2年 吉岡 幸姫「ばあばに笑顔を届けてあげる」
- 5年 槇 ちひろ「りんごの木を植えて」
- 6年 富田 羽春「ヒロシマのいのち」

